

愛・誠・勇

福島市立福島第三小学校

令和 2 年度『学校だより』

第14号 R3, 3, 23

校 長 佐藤 秀美

文責 教務主任 齋藤 康則

修了式

3月22日（月）5校時に1年生から5年生の「修了式」を行いました。列の間隔を1mとり、換気をしながら、久々に体育館に複数学年が集まったの式となりました。始めに校長先生より5年生の児童代表に修了証書が授与されました。その後「校長先生のお話」では、各学年のよいところ、今年1年、新型コロナウイルス感染症に打ち勝つよう努力してきたこと、春休みも新しい学年に向けて努力し、4月に笑顔で会えるようにしようとの話がありました。最後に、全員で校歌を斉唱して式を閉じました。

久しぶりに長い時間立っての式となりましたが、全員最後まで集中して話を聞き、立派な態度で式に参加することができました。

本日、全員に「修了証書」が「通信票」とともに担任より手渡されました。ご家庭でも今年1年を振り返っていただき、お子さんが成長したこと、できるようになったことなどについて褒めていただければと思います。

式の後、交通指導員の長南千恵子様より、子供たちへ素敵なプレゼントが贈られました。



感謝

入学式の2日後から「臨時休業」となる異例の幕開けとなった令和2年度が、本日無事終了しました。1年間およそ190日間の授業日でしたが、児童は学習に精一杯取り組み、休み時間には友達と元気に遊び、本校の教育目標である『愛・誠・勇』を校訓として、愛の精神と誠実さ、勇気をもった『やさしく、たくましい子ども』を育成するを十分に達成することができました。ご家族の皆様には、「新型コロナウイルス感染症」に対しての不安の中、教育活動へ様々な面でのご理解とご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。



今後の予定

3月24日(水)～4月5日(月) 春休み

25日(木) 教室移動(5年生 8:15体育館集合)

31日(水) 離任式(全学年参加 8:15登校)

4月 2日(金) クラス発表(1・3・5学年) 12時より

6日(火) 令和3年度始業式

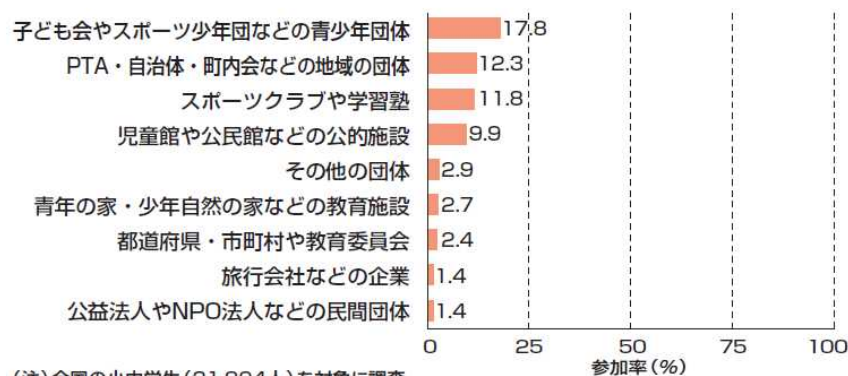
※ 変更等がある場合は、HP・メールなどでお知らせいたします。

年上・年下の友達と遊ぶことは、とても大切なことだ。

年の違う集団の中で、子どもたちは人間関係についてたくさんのことを学びます。年少の子はルールを守ることや我慢することの大切さなどを身につけ、年長の子は思いやりの心や集団をリードしたり役割を果たしたりする責任感を養っていきます。

身近な地域のボランティア・スポーツ・文化活動・青少年団体の活動などは、それぞれ年の違う集団の中で子どもたちが切磋琢磨する貴重な機会を提供しています。親はその大切さを見直し、子どもたちを積極的に参加させましょう。

公的機関や民間団体等が行う自然体験活動に関する行事への参加率（1学期）



（注）全国の小中学生（31,804人）を対象に調査
資料：「青少年の自然体験活動等に関する実態調査」平成18年（独）国立オリンピック記念青少年総合センター

地域の活動など年の違う集団に参加させる

家でやる年中行事にも、深い意味があるんだね。

正月・ひな祭り・端午の節句・七夕・誕生日・クリスマス・暮れの大掃除など、家庭内の行事では家族とのふれあいが深まるだけでなく、高齢者など世代の異なるさまざまな人々とのかかわりやつながりができるなど、地域社会へも目が向くきっかけになります。しかも、日本の文化・伝統に親しむとても良い機会でもあります。

また、初詣や節分は無病息災を祈ったりすることは、人間の力を超えたものへの畏敬の念を深めるなど宗教的な情操をはぐくむことにもなります。



家庭内の年中行事や催事を大切にしよう